

「長崎市観光」の価値は「市民の日常 (=ふつう)」の中にある！！

「長崎市観光」の魅力を広める取り組み  
「I am 長崎人 -ふつうとふしぎの架け橋に-」がスタート！

長崎市とDMO NAGASAKI（長崎国際観光コンベンション協会）は、「選ばれる21世紀の交流都市」の実現に向けて、令和3年度に観光マスターブランド検討会を立ち上げ、市民ワークショップの開催など、多角的な観点から観光ブランドの構築を行い、令和4年度から「長崎市観光マスターブランド」を推進しています。

この度、長崎市観光マスターブランド「暮らしのそばに、ほら世界。」を長崎市民の皆さまと一緒に育て、盛り上げていくための名称を「I am 長崎人 -ふつうとふしぎの架け橋に-」とし、下記のとおり取り組みを開始しますので、お知らせいたします。

ぜひご参画いただき、一緒に長崎市観光を盛り上げていきましょう。よろしくお願いいたします。

取組み概要



I am 長崎人  
ふつうとふしぎの架け橋に

長崎市観光マスターブランド「暮らしのそばに、ほら世界。」を、長崎市民ひとり一人が認知・理解した上で、観光まちづくりの価値を内側から変革し、ブランド価値を向上させ、より理想的な姿の実現を目指します。

長崎市への愛をお持ちの方 = 長崎人 とし、  
長崎人全員が長崎市観光の魅力の発信者となることを目指します。

<目指す姿>

日常会話

友人同士の会話や道案内で。

SNS

SNSへの口コミや情報発信で。

郷土自慢

長崎市外で長崎を語ることで。

etc.....

長崎市民の日常にある当たり前の魅力を、多くの方が口にすることで、「長崎へ行きたい」と思う人を増やしていきます。

# ステップ1：認知、基本理解促進

## 1. 長崎市観光マスターブランドの理解促進リーフレット、『I am 長崎人「長崎市観光マスターブランド」ってなんだっけ?』を発行（10月25日（水）より配布スタート）

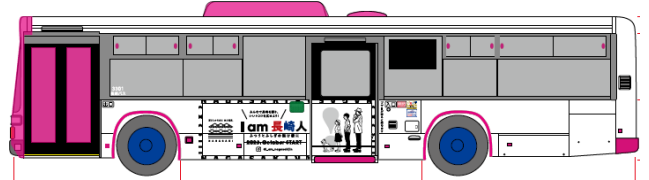
これを読めば、長崎市観光マスターブランドがなぜできて、これからどう発展していくかがわかります！



## 2. 長崎市観光マスターブランドの周知に向けた広告を10月3日（水）から掲出

長崎市民が目にしやすい路面電車や路線バスなどの「交通広告」や長崎市役所の大型サイネージやロビーにある吊下げバナーで「学びの場」へ誘導する広告を展開します。

<イメージ>



## 3. 長崎市民に向けた「長崎市観光マスターブランド動画」を制作

- ・ハマモニや新大工、夢彩都4階の大型ビジョンや、みらい長崎ココウォーク館内のサイネージにて動画を公開。
- ・TOHOシネマズ長崎（みらい長崎ココウォーク）では、10月27日（金）から4週間、シネアド（映画上映前に流れるCM）にて上映します。

※動画URL：<https://youtu.be/AQOGokMx2TQ>



## 4. 「長崎市観光マスターブランド」にまつわるイベントの開催

10月25日（水）には長崎市内にて、ゲスト2名を招いたトークイベントを開催。

11月19日（日）～11月26日（日）には、市民も参加できるパネル展示と、日曜日限定で、お子様が参加できる「ぬり絵イベント」を開催します。

### ① 「I am 長崎人」トークイベント

- 長崎市観光マスターブランドのビジョンや世界観、長崎観光の可能性を、ゲストと一緒にトークします。（参加者は招待制）



日程：  
10月25日（水）  
・トークショー1時間  
・交流会1時間

会場：  
長崎市内某所

※本イベントは招待制です。  
※招待者の募集はInstagram  
I am 長崎人「学びの場」  
@i\_am\_nagasakiin 投稿  
にて行っておりますので  
お申込みください。

### ② 「暮らしのそばに、ほら世界。」 観光マスターブランド体験イベント

- みんなで長崎を語り、いいところを広めていくための基礎情報をパネルで展示。
- 令和4年度、東京・大阪で大盛況であった「長崎のふつうは世間のふしぎ」展も同時開催。知っているようで知らない「長崎の魅力」が発見できるかも！？

会場：みらい長崎ココウォーク

開催期間：11月19日（日）～26日（日）

- ・会場では日曜日限定で子供向けのぬり絵イベントも開催予定



## ステップ2：共感

### ■学びの場 開講！

音声配信による講座を開講。長崎人は誰でも無料で受講できます。  
令和5年度は「長崎市観光マスターブランド」にゆかりのあるの講師をお迎えし、  
ブランドの価値を発見・紐解くヒントを教えてください。 ※学びの場はコチラ👉



### <令和5年度講師>

カリキュラム1講師：  
高橋 俊宏さん  
雑誌「Discover Japan」  
統括編集長  
「長崎市観光マスター  
ブランド検討会」座長



カリキュラム2講師：  
村上 萌さん  
「NEXE WEEKEND」編集長  
令和3年度「長崎人が、  
長崎を好きになるための  
長崎人会議」監修



ブランドの価値を  
発見する

1973年岡山県生まれ。1999年エイ出版社入社。建築やインテリア、デザイン系のムックや書籍など幅広いジャンルの出版を手掛ける。2009年に日本の魅力、再発見をテーマにした雑誌『Discover Japan』を創刊、編集長を務める。

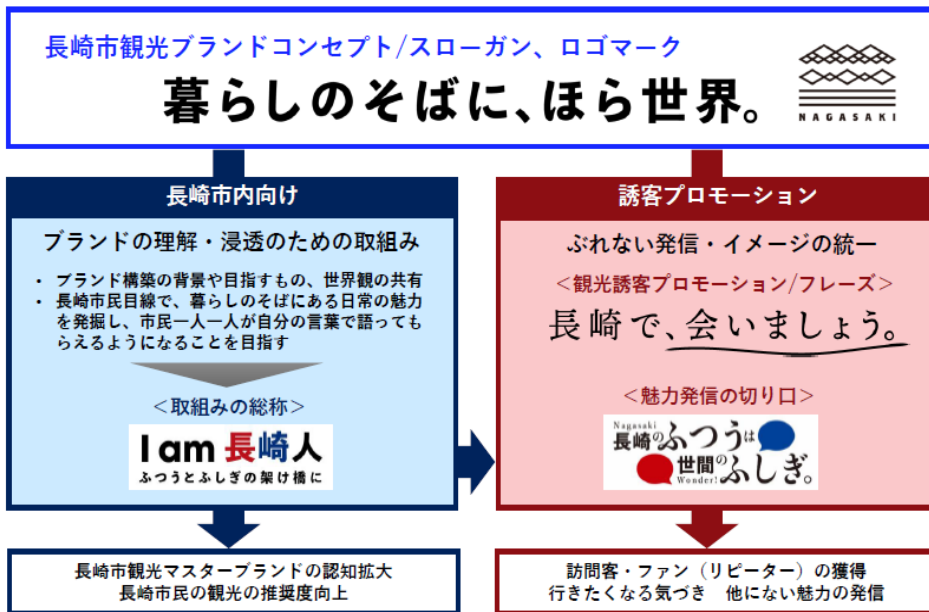


ブランドの価値を  
紐解く

1987年生まれ。株式会社ガルテンの代表。季節の楽しみと小さな工夫で理想の生活を叶えることがコンセプトのライフスタイルWEBマガジン『NEXTWEEKEND』の編集長を務める。現在は会社経営をする傍ら育児にも勤しみ、東京と長崎での二拠点生活を送っている。

※おふたりは「I am 長崎人」トークイベントにもゲストとしてご出演いただきます。

## 長崎市観光マスターブランドとは？



長崎市観光マスターブランドは、令和3年度、長崎市観光マスターブランド検討会を立ち上げ、市民ワークショップ等を交えながら構築し、令和4年4月に記者会見にて発表しました。スローガンとロゴマークには、開港以来紡いできた歴史・文化、様々な恵みをもたらした海、恒久平和を願うまちといった普遍的な価値を持ちつつも、暮らしの傍らにあり続ける新しい世界、絶えず変化・進化し続ける世界観が込められています。

長崎市への訪問意欲を喚起するプロモーションとして価値を醸成し、国内観光・インバウンド・MICE・修学旅行の誘客等に活用していきます。そして、市民・事業者の皆さまもスローガン・ロゴマーク・誘客フレーズのご利用が可能です。長崎市全体で一貫性を持って「長崎はこんなまち！」と語ることで、交流都市としてのブランド力向上に繋がります。ぜひお気軽にご利用ください。

※利用申請はコチラ👉



このリリースに関するお問い合わせ

**DMO NAGASAKI**  
一般社団法人  
長崎国際観光コンベンション協会  
企画部 企画課  
担当 小林・立石

〒850-0862 長崎市出島町1-1 出島ワーフ2階  
TEL.095-823-7423  
FAX.095-824-9128

<https://www.at-nagasaki.jp/nitca>

